

都筑 & みなとみらいこどもニュース

「東京都市大学」の図書館



夏休み中で蔵書点検の日に、東京都市大学の図書館を取材しました。地下1階、地上2階建ての立派な建物で、図書館の本は約13万冊あります。大学生が勉強や研究に使うための図書館なので小説はあまりなく、専門分野に特化した雑誌や本がほとんどです。中には英語で書いてある雑誌もありました。これらは、大学院生や先生が借りることが多いそうです。2階には予約して使える勉強スペースがありました。蔵書点検作業を見学し、専用の機械でICタグを読み取る作業を私たちも体験させてもらいました。初めて見る大学図書館の本の多さや種類にびっくりしました！大学生以上であれば、都市大の学生でなくても入れるそうです。大人になったらまた行きたいです。(つづきjr.2023.8.23)

地域の人の立ち寄りどころ「ともだち書店」



50周年を迎えた「こどもの本のみせともだち」通称「ともだち書店」は店内は広くはないけれど、たくさんの絵本があり、絵本作家さんのサインがたくさん飾ってありました。なんと10人のスタッフさんは全員ボランティア！この店のファンだった人が交代で働いています。

また、お店だけでなく近くの小学校での読み聞かせなども行って、地域とつながっている書店です。お話を伺った永井さん、密本さんはお客さんからの「ともだち書店が寄りどころです」などの声かけのおかげでがんばれると話してくれました。みんなで支えながら続けているのはすごいと思いました。ボランティアは常時募集中です。日吉本町駅から徒歩4分。ぜひ足を運んでみてください！(つづきjr. 2023.8.23)

「ザ・カハラホテル&リゾート横浜」



まず入り口の大きい扉が、自動の二重扉でかっこいいです。ホテル全体が「クリスタルモダン」を再現しているところがすごいと思いました。ハワイの王様が被っている王冠をイメージしたクリスタルのシャンデリアがありました。「1泊の値段は日にちにもよりますが30~40万円です」と聞いたときはさすがに驚きました。今度は家族でぜひフラダンスを見に行きたいです。(MMjr. 細野由衣斗.2023.8.24.)

横浜&ハワイを結ぶすてきな「ザ・カハラホテル&リゾート横浜」

「ザ・カハラホテル&リゾート横浜」は、ハワイにある「カハラホテル」の2号店として2020年に横浜につくられたホテルです。ホテルのロビーは「スカイロビー」といい、お客様に素晴らしい景色をリラックスして見てもらいたいと最上階の14階にあります。お部屋を見学しました。ハワイアンルームにはお部屋の中にハワイアンキルトが使われており、部屋の中にヤシの木や絵などが飾られています。ザ・カハラスイートは大きな

窓があり、海の景色を見渡せ、ベットも広々していました。



スタッフの佐藤さんはお客様からの相談を受けて、おもてなしをするコンシェルジュという仕事をしています。プロポーズのためのバラの花束をお部屋にサプライズで用意したり、横浜の夜景をみるためのプライベートジェットやクルーズ船を予約したりもします。「ザ・カハラホテル&リゾート横浜」は建物の外からみても、景観を楽しめる不思議な形をしています。みなとみらい橋から見ると、海の波のように見えます。ぜひ外からの形も楽しんでみてください。(つづきjr. 2023.8.24)

「みなとみらい農家朝市」体験取材



みなとみらいの高島中央公園で毎月第四日曜日に開かれている「みなとみらい農家朝市」へ行きました。9時の開店前から長い行列ができていました。今回は4つの農家さんが出店していました。泉区の「美濃口農園」さんはいろいろな種類の野菜を売っていましたが、ダビデの星というオクラなど面白い野菜がたくさんありました。泉区の「小間園芸」さんも野菜だけでなく、自家製ジャムや味噌も扱っていました。港北区の「山羊の店」さんは、へびうりやフォックスフェイスの実などが変わった品も売っていました。なぜ山羊の店なのか聞

いてみると、家でやぎを育てていたところ、お客さんが「やぎのみせ」と呼ぶようになったからだそうです。「カネコ農園」の金子さんはこの日はめずらしい梨のような柿「太秋」を売っていました。みなとみらい農家朝市では、季節によって変わる採れたて野菜や果物や加工品を、料理方法などを教えてもらいながら買うことができます。(つづきjr. 2023.9.24.)

アスリートと仕事の両立



「KOSÉ新横浜スケートセンター」に「横浜グリッツ」対「栃木日光アイスバックス」のアイスホッケーの試合を見に行きました。横浜グリッツ選手の藪島圭吾さんにインタビューしました。横浜グリッツはデュアルキャリアを取り入れています。デュアルキャリアとはアスリートと仕事を両立することで、「むずかしいところは、2つの仕事のスケジュール管理をしっかりとってはならないことです」と藪島さん。選手以外に、スタッフさんも「デュアルキャリアはさまざまな人が働け、二重のスキルや知性をみがける」と話してくれました。(MMjr.森優奈.2023.10.1)

アイスホッケーっておもしろい！

アイスホッケーの魅力は、なんといっても音とスピードです。パックというアイスホッケーで使う小さいボールが壁にガンとぶつかる音や、選手同士の激しいぶつかり合いで客席の壁にドンと当たる音は大迫力で会場も大盛り上がりです。選手たちは氷の上を時速30-40kmで滑り、パックも時速150km以上のスピードがでることもあるほど！そのため、1人の選手がプレイし続けられるのは30秒

つづきジュニア編集局は取材記事をみんなで、MMジュニア編集局はひとりで記事を書いています。こちらの記事はダイジェスト版です。ぜひオリジナル記事をごらんください。



から1分と言われるくらい、体力消耗が激しいスポーツです。だから選手交代も頻繁におこなわれます。その展開の速さには、目が離せません。横浜グリッツのチーム名は、「やり抜く力」という意味の「GRIT」から来ています。横浜のチームを、私たちが応援していきましょう！(MMjr.松田紗奈.2023.10.1)

かっこいいぞ！「横浜グリッツ」



横浜グリッツの選手たちとそのスタッフに取材しました。スタッフの人に、「試合中の音に注目して観戦すると面白いですよ」と言われました。パスをもらった選手のスティックに「パン！」という当たる音や、リングのフェンスにパックが当たる音などが激しくて、とても迫力があり、心臓まで響きわたりました。この試合の結果は0対3の完敗でしたが、横浜グリッツの選手たちも積極的にシュートをしていたことはすごいと思いました。試合後、選手たちにインタ

ビューしましたが、選手は、悔しかったと言っていました。横浜グリッツは、これからもどんどん強くなってほしいです。応援しています。(つづきjr. 2023.10.1)

神奈川大学学祭 祝 航大選手 トークショー



神奈川大学学祭「第3回みなとみらい祭」の中で実施された、プロフットサル選手、祝 航大選手のトークショーの取材をしました。航大選手は大学生として大学に通いながら「Y.S.C.C.横浜」に所属しています。フットサルはサッカーよりも小さいコートでプレーします。守備や攻撃が変わりやすく、点が入りやすいため、観る人にもおもしろく魅力あるスポーツです。航大選手は小学4年生にサッカーを始め、高校生まで続けていましたが、大学入学時に、自分の得意なドリブルをより発揮できるフットサルに移り、プロになりました。練習は大学に行く前の朝6時から8時までですが、身体的に大学との両立はきつときもあります。航大選手の目標は、世界で活躍できるよう

な選手になり、フットサルを他のスポーツのように有名にすることです。(MMjr. ビョンソヨン.2023.10.28)

「みなとみらい Park-Day」での環境への取り組み



新高島駅近くにある高島中央公園で、みなとみらいParkDayがおこなわれました。そのなかで、SDGsに関連するブースを取材しました。みなとみらい21地区は、環境省が実施する「脱炭素先行地域」の第一回公募に応募し、脱炭素先行地域に選定されました。2030年までに電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロなどを地域特性に応じて実現する地域のこです。みなとみらいはたくさんの方のビルやライプ会場などがあり、たくさんの方の電気を使います。たとえば照明をLEDに変えると電気代を減らせ、CO2(二酸化炭素)が軽減されたりします。他にも、コンブなどの海藻が木よりもCO2を吸収するというので、みなとみらいの海にコンブをたくさん育てようとしています。コンブなら根

本を取らなければずっと生え続けるので、とてもSDGsな取り組みです。温暖化対策統括本部が考えたキャラクター「よこはまこぶまっちょ」をモチーフにしたコースターの色塗り体験に参加しました。(MMjr.馬場航平.2023.11.12)

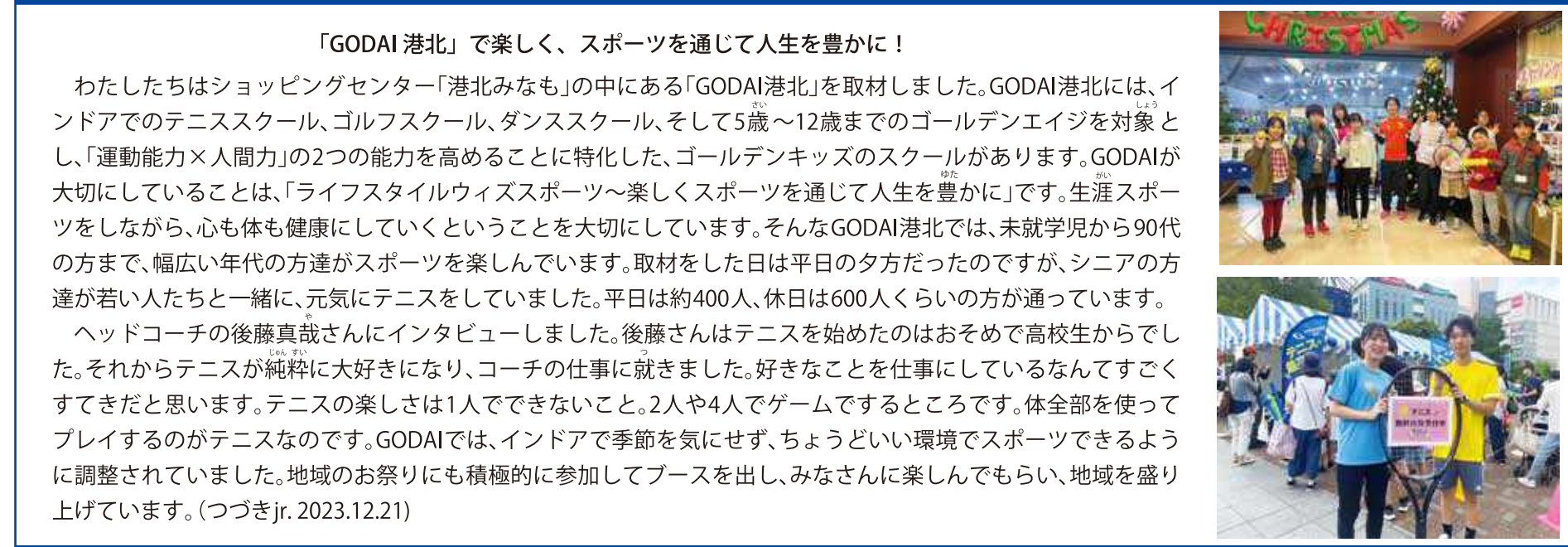
「みなとみらい Park-Day」



みなとみらいPark Dayのブースを2つ紹介します。1つは「スマイル・ポート」です。スマイル・ポートは、未就学児や、その親をサポートするみなとみらい地区にある地域子育て支援拠点です。今回は神奈川大学とコラボしてブースを開き、子育てに関する展示、赤ちゃん人形での抱き体験、松ぼっくりのけん玉づくりができました。防災のブースでは、横浜市消防局の新しい防災のホームページ「よこはま防災eパーク」の紹介をしていました。ここではガチャガチャで缶バッジなどの入った景品がもらえました。(つづきJr. 2023.11.12)

「GODAI 港北」で楽しく、スポーツを通じて人生を豊かに！

わたしたちはショッピングセンター「港北みなも」の中にある「GODAI港北」を取材しました。GODAI港北には、インドアでのテニススクール、ゴルフスクール、ダンススクール、そして5歳~12歳までのゴールデンエイジを対象とし、「運動能力×人間力」の2つの能力を高めることに特化した、ゴールデンキッズのスクールがあります。GODAIが大切にしていることは、「ライフスタイルウィズスポーツ~楽しくスポーツを通じて人生を豊かに」です。生涯スポーツをしながら、心も体も健康にしていこうとすることを大切にしています。そんなGODAI港北では、未就学児から90代の方まで、幅広い年代の方達がスポーツを楽しんでいます。取材をした日は平日の夕方だったのですが、シニアの方達が若い人たちと一緒に、元気にテニスをしていました。平日は約400人、休日は600人くらいの方が通っています。ヘッドコーチの後藤真哉さんにインタビューしました。後藤さんはテニスを始めたのはおそめ高校生からでした。それからテニスに純粋に大好きになり、コーチの仕事に就きました。好きなことを仕事にしているなんてすごいです。テニスの楽しさは1人でできないこと。2人や4人でゲームでするところです。体全部を使ってプレイするのがテニスなのです。GODAIでは、インドアで季節を気にせず、ちょうどいい環境でスポーツできるように調整されていました。地域のお祭りにも積極的に参加してブースを出し、みなさんに楽しんでもらい、地域を盛り上げています。(つづきjr. 2023.12.21)



広告 運動会の人気者に挨拶できる子に！ 成功体験を育む「二刀流」スクール！

GOLDEN KIDS ゴールデンキッズ 対象年齢 2.5歳~15歳 公式サイトはこちら

神経系プログラム 技術系プログラム ダンス系プログラム 礼儀・マナー

体験レッスン受付中★お気軽にお問い合わせください！

GODAI 港北 港北みなも4F 045-590-3321

GODAI センター南 センター南駅1F 045-949-1233

つづきジュニアタイムズを見た!! 入会金 0円 + 初月受講料が お得に!

5/31(金)までにご入会いただく... さらに お得な特典あり!!

広告 初心者でも大丈夫！親切丁寧なコーチの指導で楽しく上達！

インドアテニススクール 対象年齢 5歳~

GODAI DANCE STUDIO 対象年齢 3歳~

ストリート チアリーディング バレエ 公式サイトはこちら

お気軽にお問い合わせください！

つづきジュニアタイムズを見た!! 体験レッスンが 無料!!

5/31(金)までにご入会いただく... さらに お得な特典あり!!

【テニススクール・ダンススクール】 **GODAI 港北** 港北みなも4F 045-590-3321

【ダンススクール】 **GODAI センター南** センター南駅1F 045-949-1233